

竹中工務店 東日本機材センターのご紹介

2024年度 東日本機材センタースローガン

東日本機材センター

104th

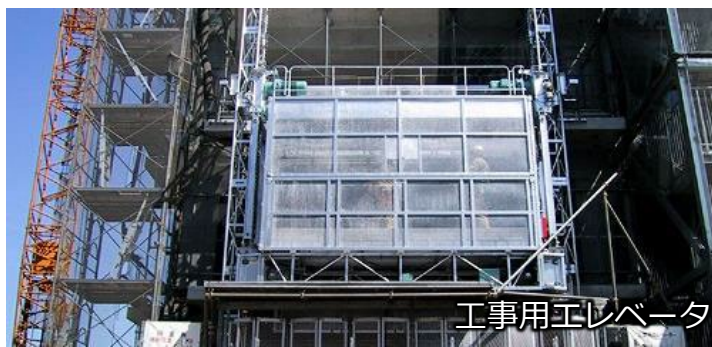
「多様な個性が共鳴し 共に進む輝く未来へ」



工事現場



タワークレーン



工事用エレベータ



工事用電気設備

想いをかたちに 未来へつなぐ

竹中工務店の概要

竹中工務店って何をする会社？

世間では、**建設会社** と**スーパーゼネコン**とも呼ばれていますが、

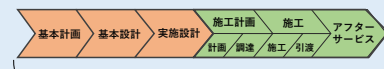


基本は、お客様の依頼を受け、

- ①ビルや建物を**設計**し
- ②建設をする**会社** です。

設計だけ、建設（施工）だけを行う場合もあります。

ゼネコン = 総合建設業
General Contractor



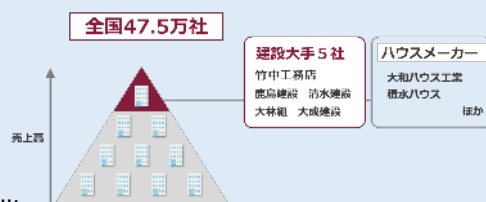
各種の土木・建築工事を一式で発注者から直接請負い、
工事全体のとりまとめを行う**建設会社**を指す

- その他、
- 既にある建物の**内部の改修**、**耐震化**、**増築**あるいは**解体**
 - 建物を建てて、テナントに貸して、賃料をとる事業（**不動産事業**）
 - 建物を建てたいお客様へのアドバイス（**コンサルタント**）なども行います。

建設業界では、

竹中工務店 および

鹿島建設、**清水建設**、**大林組**、**大成建設**を**大手5社**と呼び、
戸田建設、**五洋建設**、**長谷工コーポレーション**、**前田建設工業**、
安藤ハザマ、**三井住友建設**、**フジタ**などを**準大手**と区分しています。



各社それぞれに建築がメイン、土木だけ、マンションのみ、港湾が得意、など特徴がありますが、

竹中工務店は建築工事を専門とし、土木工事は行いません。

建築： オフィスビル、病院、学校、お店、住宅、ホテル、工場、スポーツ施設など **建築：人が住める**
土木： 道路・鉄道、トンネル、河川・海岸堤防、土地造成、上下水道など **土木：人が住めない**

単に建物を建てているのではなく、

仕事の場所、住まいの場所、娯楽やレジャーの場所、スポーツの場所、集いの場所、学びの場所、治療、癒しの場所、生産の場所 をお客様に提供しています。



竹中工務店の歩み



竹中 統一 名誉会長

竹中工務店は1610年創業。
初代の竹中藤兵衛正高は元々、織田信長の普請奉行でしたが武士の身分を捨てて棟梁として歩む道を選びました。
皆さんが街で目にしたことのある「工務店」という言葉は、明治時代に近代的な建設会社として「竹中工務店」を設立した第14代竹中藤右衛門（現 竹中統一 名誉会長の祖父）の創語です。

- 1610年（慶長15年）創業
- 1899年（明治32年）創立
- 1909年（明治42年）合名会社竹中工務店 設立
- 1937年（昭和12年）株式会社竹中工務店 設立
- 1999年（平成11年）創立100周年



東京本店

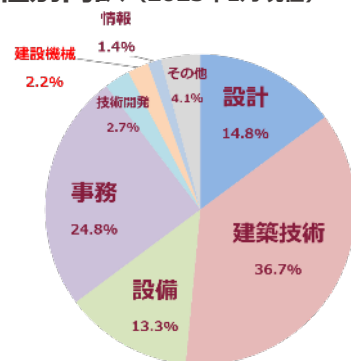
会社名 株式会社 竹中工務店（非上場）
資本金 500億円（2023年3月）
売上高 1兆3,754億円（2022年度連結）
本社所在地 大阪
本支店 東京・大阪 ほか11支店
営業所 全国に50ヶ所
海外拠点 欧州
 アメリカ
 アジア



大阪本店

従業員データ（2023年1月現在）
従業員数 7,751名
平均年齢 44.3歳
平均勤続年数 18.6年

職種別内訳（2023年1月現在）



ダイバーシティへの取り組み
（2023年1月現在）



竹中工務店の考え方

企業理念	経営理念 最高の作品を世に遺し、社会に貢献する	企業行動規範
	社是 正道を履み、信義を重んじ堅実なるべし 勤勉業に従い職責を全うすべし 研鑽進歩を計り斯道に貢献すべし 上下和親し共存共栄を期すべし	
	品質経営基本方針 品質重視の経営に徹し 新しい環境創造への挑戦により お客様満足と社会の信用を得る	
	竹中グループ CSRビジョン 私たち竹中グループは、ステークホルダーとの対話を深め、その想いを「まちづくり」を通してかたちにし、未来のサステナブル社会へつないでいきます。	人権方針 税務方針 調達方針 個人情報保護方針
全社方針	安全衛生方針 品質方針 環境方針	
竹中グループ メッセージ	想いをかたちに 未来へつなぐ	

■ 人材育成の基本的考え方

竹中の固有技術の伝承と専門能力の研鑽
経営理念、社風の展開と組織活動の高揚
手掛けた建築物を作品と考え、頑なに品質にこだわる

底流にあるのは「匠の心＝棟梁精神」
**「よい仕事がよい人を育て、
よい人がよい仕事を生む」**

■ 竹中工務店の求める人材

人に教えられるのではなく、自ら学び、粘り強い努力で会得し、働きがいを見出す人材

入社後の勤務条件・処遇

- **勤務時間** 8:30～17:30（12:00～13:00は休憩時間）
- **休日休暇** 完全週休2日制（土、日）、祝日
年未年始、GW、夏期休暇など長期の休暇
今年は 4月27日～5月 6日
8月10日～ 18日
12月28日～1月 5日
有休休暇（年10～20日）、忌引・結婚休暇、介護休暇
入社1年目は10日の有休休暇が与えられる
特別休暇（勤続10年目は7日、20年目・30年目は14日）

- **初任給（基本給）** 高専卒 **260,000円/月**（※2024年）
基本給及び諸手当は毎月20日に当月分を支給
（時間外勤務手当は翌月20日に支給）

- **諸手当** 作業所勤務手当 **40,000円/月**
時間外勤務手当
通勤費（全額支給）
住宅補助金 世帯主で配偶者or扶養家族有り
1か月当たり 賃料-50,000円（東京・千葉MAX70,000円）

- **昇給** 年1回（4月）

- **賞与** 年2回（6月、12月支給予定）

■ 勤務地

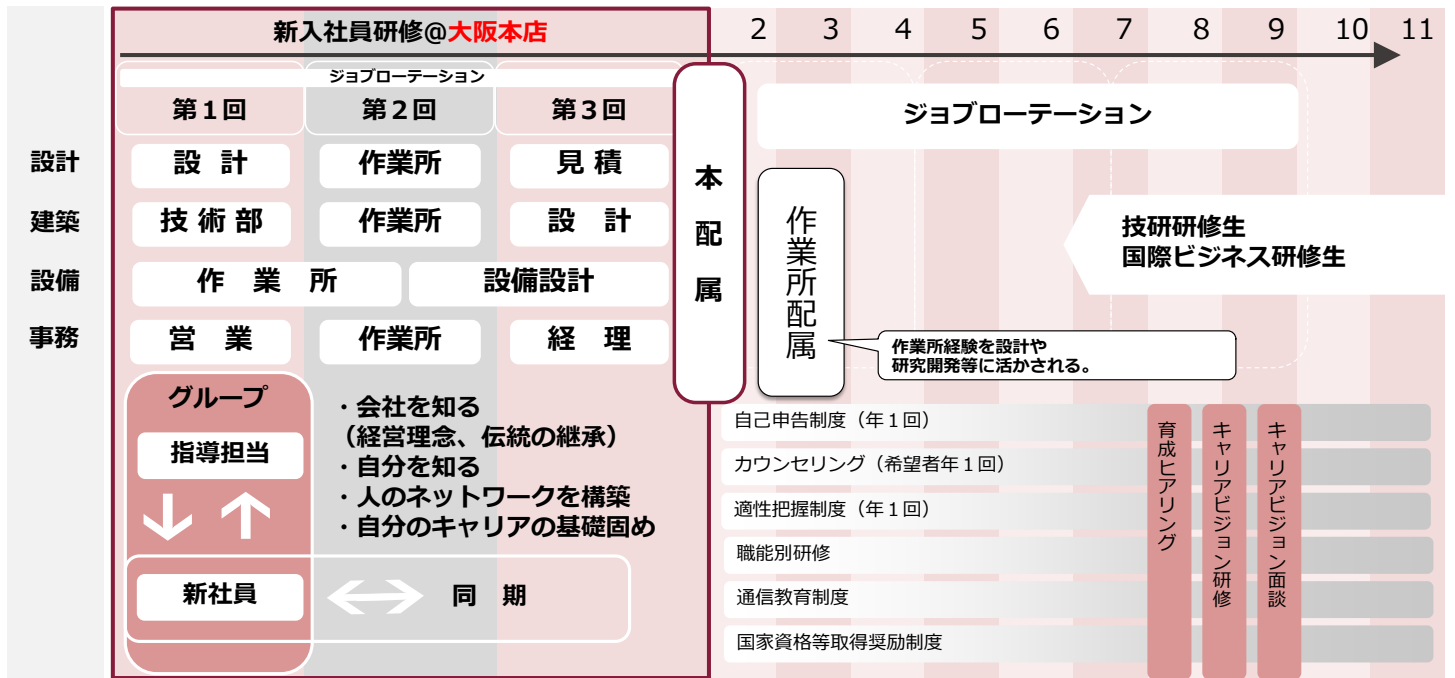
初年度は、新社員研修のため、大阪本店で1年間勤務となります。
その間、兵庫県神戸市にある教育寮に入寮します。
2年目以降は、千葉県習志野市にある東日本機材センターを中心とした部署に配属されます。



勤務エリアの変更

総合職（地域）から総合職（全国）に勤務エリアを変更する制度があります。変更するにあたっては社内資格や勤続年など一定の条件が必要です。
また、エリアを変更することで他部門への異動（技術研究所や作業所など）も可能となります。

人材育成・ジョブローテーション



新社員生活

「良い仕事が良い人を育て、
良い人が良い仕事を生む」

自律的なキャリア形成や
能力開発を支援する育成
体系を整えています。



求められる人材

チームワークと情熱
ルールの中で創意工夫
先まで考える主体性
誠実に人と向き合う

- ・ 建築に興味があり、前向きな意欲の感じられる人材
- ・ 高い目標を持ち、主体性を持って課題解決に取り組める人材
- ・ 自らのキャリアデザイン、自己啓発において意欲のある人材
- ・ 竹中工務店の社員として相応しいモラルを持っている人材
- ・ 国際的感覚を持ち、社内外のグローバル化を推進する気概がある人材
- ・ 多様な価値観や経験をバックグラウンドとしたコミュニケーション力で異文化に対して柔軟に対応し、困難な課題に挑戦する志を持つ人材



東日本機材センターの年間スケジュール

4

新総合職・転入社員歓迎会
第一回機材センター所長会



5

TACOMA展
(23年は6月開催で21年はWEB開催)



6

業務改善発表会
上期機械工具棚卸



7

全国安全週間



8

職場見学会
第二回機材センター所長会



9

ボウリング大会



10

全国労働衛生週間
屋内消火栓競技大会



11

韮祭
防災訓練



12

下期機械工具棚卸
第三回機材センター所長会
仕事納め式



1

年賀式
成田山安全祈願



2

創立記念総会

3

定年退職者会
機材センター事業報告



東日本機材センターの一日の流れ

朝礼とミーティング

ラジオ体操・朝礼・服装点検



日々の朝の流れ

- ①8:30～ラジオ体操
- ②8:35～朝礼※
- ③8:45～各G毎に当日の業務についてミーティング

※毎月の月初めは食堂にて、安全衛生集会を開催しています。そこでは月間のスケジュールや伝達事項を所長・安全責任者・衛生責任者他が発表し、周知しています。

各グループでのミーティング・朝会



工場棟内での整備



機械・電気Gでは揚重機(タワー・クレーンや仮設エレベータ)・工所用電気設備(キュービクル・分電盤) 関連の機械整備・作業所貸出し等を行っています。

事務所棟内でのデスクワーク



施工Gでは基礎工事や試験杭の施工計画や管理、また特殊施工の計画やレンタル会社からの仮設機械の調達代行業務も行っています。

それぞれの業務

作業所での巡回・点検 (電気G)



電気Gでは作業所で高圧電気設備、移動式発電機の法定検査や設置・解体撤去等の立会、低圧電気設備の巡回指導を行っています。

作業所での組立・解体・検査 (機械G)



機械Gでは作業所でタワー・クレーンや仮設エレベータ等の組立・解体・クライミング指導、法定・定期検査の立会や協力会社への安全指導を行っています。

作業所での施工管理 (施工G)



施工Gでは作業所では、建物の基礎部分である杭・山留工事の施工管理や、特殊な装置を使って重量物を動かす工事を実施しています。

機材センターの食堂



昼食時

※

午後は引き続き、各グループでの業務を行います。

機材センターの業務

機械運用

タワークレーン、工事用エレベータ、工事用電気設備（キュービクル・分電盤）を自社で保有し、運用を行っています。

機械工具保有



- ・購入
- ・保管
- ・廃棄



保管

揚重機械・仮設電気の運用計画

どこに設置するかな・・・



計画

整備・貸出



整備



機械運用の流れ

解体撤去



安全指導

検査点検

組立

機械組解体指導

機械法定検査、月例点検



作業所での
・組立・設置
・クライミング
・解体指導



作業所安全教育、巡回パトロール



基礎工事

山留、杭・構真柱、既製杭工事など、各種基礎工事の施工計画および施工管理を行っています。

山留工事



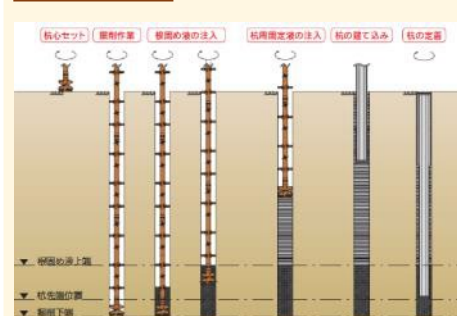
セメント系懸濁液を原位置の土砂と混合攪拌させて柱列式の連続壁体を造成し、遮水性に優れた壁を造成すること。

杭・構真柱工事



場所打ち杭の杭体の中に上部構造の鉄骨支柱を挿入し、杭と上部鉄骨支柱を一体の構造物として施工する工法です。

既製杭工事



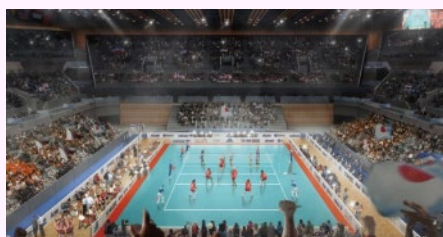
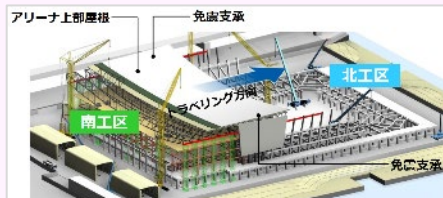
既製杭は、あらかじめ工場製作されたRC杭を現場で打設する工法で施工が簡単で、現在、最も多く利用される杭です。

機材センターの業務

特殊施工

吊り上げる、押し上げる、滑らせる一大空間構造物・超重量級大架構を動かします。

トラベリング工事



走行レール上に組立てた大屋根などの重量構造物を油圧ジャッキなどで順次移動させながら全体を組立てます。

リフトアップ工事



地上で組立てた重量構造物をワイヤーロープや鋼棒などで吊上げて、所定の位置でドッキングします。

免震レトロフィット工事

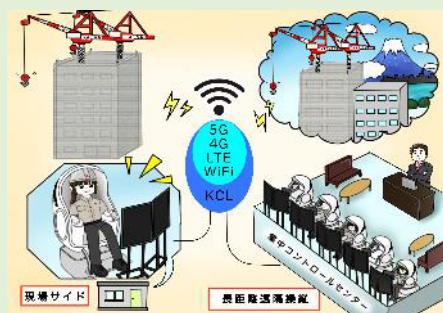


お客様の業務や機能を維持しながら免震装置を取付け地震に強い建物へ改修します。「居ながらできる[®]」免震改修工事。

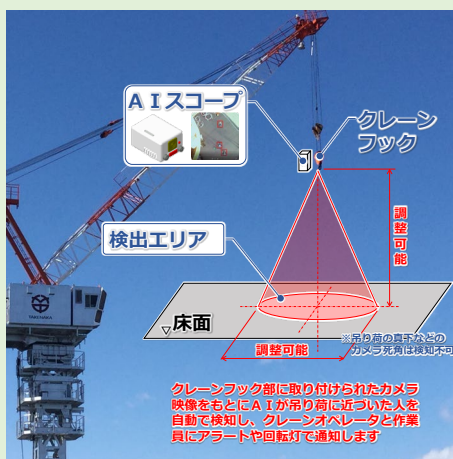
技術開発

最新のAI技術などを活用した、ロボットや機械などを開発し、建築生産性の向上を図っています。

タワークレーン遠隔操作



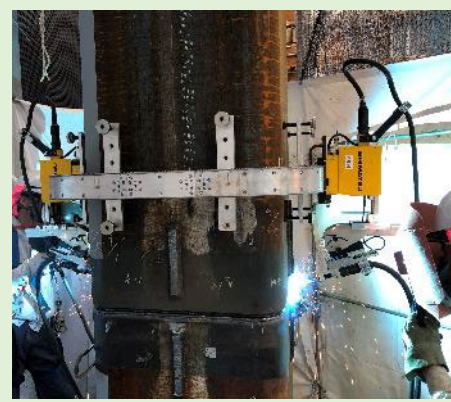
吊り荷下の作業員検知



外装取付機械



溶接ロボット



東日本機材センター所員の紹介



21年入社
機械1G 大柳 遥来さん

私の仕事

- ・タワークレーンや工事用エレベータの組立・解体指導
- ・機械の整備

やりがい

- ・自分が関わった建築物を街中で見た時

今後の目標

- ・一人前になる

入社動機

ドーム・アリーナ建設に携わり、その場所で自分の好きなアーティストにライブをしてほしいと思ったため。

機材センターって？

若い人が多く明るく賑やかな場所。

一日の業務

- 8:30 朝礼・K Y (作業所の場合8時)
- 9:00 機械整備
- 12:00 昼食・休み
- 13:00 機械整備
- 15:00 協力会社打合せ
- 17:00 デスクワーク
- 17:30 退勤

休日の過ごし方

休日は乃木坂のライブに行ったり、格闘技を見に行ったりしています。また、47都道府県を制覇するのが目標なので、コロナが収まったら色々旅行に行きたいと思います。



21年入社
機械2G 鎌田 爽太さん

私の仕事

- ・揚重機の組立、解体指導
- ・揚重機の整備
- ・機械工具の入出庫対応

やりがい

- ・自分の手で整備した揚重機が実際に作業所で稼働しているのを見た時

今後の目標

- ・業務の幅を広げるために様々な分野の資格を取得すること。

入社動機

幼いころからテレビで町の様々な建築物を目にする中で建築に携わることに憧れを持ち、建設業界を志望しました。また学生時代学んでいた電気分野を活かせる職種があると知り、竹中工務店に入社しました。

機材センターって？

建築工事に必要不可欠な機械・電気の安全を確保し、作業所の品質と施工能率を向上させるための部署だと思います。仕事の結果だけでなく仕事を楽しみ自らを向上させられる職場だと感じています。

一日の業務

- 8:30 朝礼・K Y (作業所の場合8時)
- 9:00 機械整備
- 11:00 機械入出庫対応
- 12:00 昼食・昼休み
- 13:00 作業所へ移動組解体打合せ
- 17:30 退勤

休日の過ごし方

学生時代の友人と映画鑑賞やサウナに行くことが多いです。また地元が大好きなので2月に一回程度地元に戻ります。昨年からは脱毛に通い始め、顔がつるつるになりました。

北習志野独身寮

北習志野独身寮



エントランス



受付・下足置き場



リビング・食堂



部屋



大浴場



寮会



成人お祝い



毎年2月には、寮会を開催し、入寮状況や寮費会計・予算について話し合いを行います。
また、成人した寮生に対して、先輩社員から、お祝い品の贈呈等もあります。

その他行事

フットサル大会



社内駅伝大会



バレーボール大会



機材センターは14~17年連覇